

荒川遊園スポーツハウスにおける防犯カメラ設置運用基準

地域文化スポーツ部
スポーツ振興課

(趣旨)

第1条 この基準は、荒川区防犯カメラの設置及び運用に関する条例(平成25年条例第28号。以下「条例」という。)に定めるもののほか、条例第4条第1項の規定に基づき、区が管理する施設である荒川遊園スポーツハウス(以下「ハウス」という。)に設置する防犯カメラの管理及び運用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この基準で使用する用語の意義は、条例で使用する用語の例による。

(設置目的)

第3条 防犯カメラの設置目的は、ハウスにおける犯罪の発生を予防し、ハウスを利用する区民等の安全及び安心を確保することとする。

(設置年月日)

第4条 防犯カメラは、令和3年10月22日から運用を開始する。

(機器構成等)

第5条 防犯カメラは、カメラと記録再生装置の別置型とし、別表のとおり設置する。

2 撮影した画像は、ハウス1階事務所に設置する記録再生装置に内蔵されたハードディスク(以下「記録媒体」という。)に記録するものとする。

(撮影対象区域等)

第6条 防犯カメラの撮影対象区域及び配置並びに防犯カメラを設置している旨及び防犯カメラ設置者の名称を表示する場所は、別紙図面のとおりとする。

(防犯カメラ管理責任者等)

第7条 防犯カメラの管理及び運用に関する責任者(以下「管理責任者」という。)は、地域文化スポーツ部スポーツ振興課長とする。

2 管理責任者を補佐する者(以下「取扱責任者」という。)は、地域文化スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興係長及び受託事業者の業務責任者とする。

3 防犯カメラを取り扱う者(以下「取扱者」という。)は、地域文化スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興係の職員及び受託事業者の担当職員とする。

(画像データの保管)

第8条 削除

(画像データの取扱い)

第9条 削除

(記録媒体の廃棄)

第10条 削除

(画像データの適正な利用等)

第11条 削除

(画像データの開示)

第12条 削除

(費用負担)

第13条 削除

(苦情の処理)

第14条 管理責任者は、防犯カメラの管理及び運用に関する区民等からの苦情があったときは、迅速かつ適切に処理するものとする。

(事故等の報告)

第15条 取扱責任者は、防犯カメラに係る事故等が発生したときは、速やかに管理責任者に報告するものとする。

(利用者等への周知)

第16条 管理責任者は、防犯カメラの設置目的を施設利用者や地域住民等へ十分周知するよう努めるものとする。

(保守点検)

第17条 削除

(機器の修理)

第18条 削除

(画像及び画像データ)

第19条 画像（防犯カメラの映像表示装置により表示された画像であって、当該画像から特定の個人を識別することができるものをいう。）及び画像データ（防犯カメラの映像記録装置により記録された電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、防犯カメラの映像表示装置等を用いて画像として表示することにより特定の個人を識別することができるものをいう。）の取扱いについては、荒川区防犯カメラ画像等管理運用基準（令和5年3月16日付け5荒区生第1165号区民生活部長決定）の定めるところによる。

(その他)

第20条 この基準に定めるもののほか必要な事項は、管理責任者が別に定める。

附 則

この基準は、令和5年4月1日から施行する。